



令和4年5月31日
第3号

三郷市立栄中学校だより

澆刺颯爽 栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

生徒数 1年152名 2年138名 3年166名 計456名

目指す生徒像
礼儀正しく、
本気でやり遂げる
生徒
～あはは学校～

5月の学校行事を通して

校長 牧野 正

少しずつ季節は進み、校庭を照らす日差しに初夏を感じる時期に入りました。月末には体育祭が実施されました。係打合せや学年やクラス練習等、体育祭の成功に向けて熱心に取り組む様子が見られていました。新年度が始まり2か月、少しずつですが様々な行事が再開できるようになってきました。

以下の文章は、生徒が年度はじめに立てた行事についての目標です。

数少ない行事を大切にする。なるべく率先して取り組んで、思い入れの深い行事にする。苦手なことでも楽しむ事を意識して、いい思い出になるようにする。

コロナ禍で行事も減ってしまいました。「一つ一つの行事を大切に、全力で取り組む」ことは当たり前として、今年は学びのある行事にしたいです。

他にもたくさんの素晴らしい目標が書かれています。（ぜひ、御来校の際、生徒たちの考えた目標が掲示してありますので、ご覧になってください）2つの目標に共通していることはコロナ禍における学校行事のとらえ方であると思います。確かに感染予防対策を進めるなか、様々な「制限」が求められ、保護者の皆様にも多くのご負担をかけることになっています。そのような状況のなか、5月7日（土）～9日（月）にかけて修学旅行が実施できることになったのは地域、保護者の皆様の協力があり、学年職員も実施に向けた様々なプランを考え、当日につなげてくれた結果であると思います。いろんな人たちの考えが活かされた行事だったと思います。ありがとうございました。

先日の全校集会では「考えること」の大切さを話しました。物事を進めるには多くの場合、理由があります。「こういう行事にしたい」という目標、そのためにどんな準備をするかというプラン、実際に行い、その結果（成果）を振り返る、そして、その結果を次の行事に反映させるという一連のプロセスを経験することは、生徒たちにとって貴重なものとなります。失敗も成功も実際に経験したからこそ、得るものが多いのが学校行事です。

また、今年度の体育祭は生徒にとって一生に一度のものです。中学生となって初めての体育祭、昨年度の経験を踏まえた体育祭、中学校生活最後となる体育祭、それぞれ立場は違っても経験することで得られた実感はこれからの成長につながるものであったと思います。競技だけではなく、係活動を通し、一人一人が大切な役割を担っていること、応援を通し、仲間たちへの思いやりの気持ちも感じてくれたものと思います。これからも生徒たちの長所を見いだしながら、より充実した学校生活になるよう支援を続けてまいります。御協力よろしくお願いします。



下記の予定は5月28日現在の予定です。変更する場合もありますことを御理解ください。

日	月	火	水	木	金	土
29	30 体育祭振替休日	31日 体育祭予備日 SC来校	6月1日 歯科検診(1-1, 2, 3)	2 なし日程 専門委員会 内科検診(1-4, 2-1, 2)	3 なし日程 中央委員会 内科検診(3-2, 3, 4, 5)	4 英検
5	6 B時間割開始	7 なし日程 中央委員会 内科検診(2-3, 4 3-1)	8 5, 6校時 生徒総会	9 なし日程 内科検診(1-1, 2, 3) 歯科検診(1-4 2-1, 2)	10	11 市P連総会 東部支部吹奏楽研究発表会(久喜)
12	13	14 学校総合体育大会 SC来校	15 学校総合体育大会 Jアラート 訓練放送 10:00	16 東部地区学力テスト(3年) テスト日程	17 学校総合体育大会	18
19 グラウンドゴルフ	20 生徒朝会・全校朝会	21 安全点検日 ふれあいデ	22	23 なし日程 学総予備日(外種目)	24 学総予備日(外部活) 諸活動停止	25
26 グラウンドゴルフ予備日	27	28 SC来校	29 期末テスト テスト日程	30 期末テスト テスト日程 非行防止教室 育成会地域懇談会	7月1日	2



本校の読書活動～先生方のおすすめの本～千葉圭介教諭から

『くちびるに歌を』中田永一著

合唱部を舞台にした爽やかな青春小説です。主人公が桑原サトルと仲村ナズナの二人がいて、交互に物語がかわって進んでいくというストーリーでとにかく爽やかでかつ読み終わったあとはとても温かい気持ちにさせてくれる小説です。もちろんストーリーもおもしろく、キャラクターは個性的。個性豊かなキャラクターたちがいろいろな場面で絡み合っている伏線もしっかりしています。ストーリーもキャラクターもいいのですが何よりも一つ一つのセリフに心を打たれます。「くちびるに歌を持って、ほがらかな調子で。これを忘れなければだいじょうぶ。」という言葉が私は一番好きです。最後にいろいろな葛藤を抱えながらNHK合唱コンクールで、「拝啓、この手紙、読んでいるあなたはどこで何をしているのだろう」と生徒が歌いだすシーンは小説でも映画でも涙なしには見られないシーンになってます。

勉強、部活、恋と抱えながら懸命に生きる生徒とそこに不器用にも正面からぶつかる教師を描いた素晴らしい作品となっているのでぜひ読んでください。



修学旅行 3年ぶりの実施

5月7日～9日の2泊3日で京都・奈良方面に修学旅行に3年生が行ってきました。今の3年生が小学校6年生の時に新型コロナウイルスの感染拡大のために様々な制限がかかっていましたが、感染対策を十分にとったうえで、今年度やっと実施することができました。中学校での初めての宿泊行事で友人との仲も今まで以上に深まったのではないのでしょうか。



体育祭 百戦錬磨 ～勝利に向かって磨こう絆～

3年ぶりに保護者の方に見てもらうことができました。体育祭の各係の人たちが非常によく動いてくれていました。また、各クラスの競技に向かう姿勢も素晴らしいものがありました。特に「みんなでジャンプ」ではすべてのクラスが声を掛け合いながら、1回でも多く飛べるように頑張っていました。その中でも「さすが最高学年」という気迫を3年生が見せてくれました。



校外での栄中生の活躍

三郷・吉川・松伏地域の中学校（10校）から選抜された「北葛南部 Wins」軟式野球クラブに、栄中学校より3年生の佐藤陸温さんと2年生の水脇将大さんが選出され、埼玉県中学クラブ選手権が4月に開催され、ベスト8という結果を収めました。

※ 地域での活躍などがありましたら学校にお知らせ下さい。
学校便りで紹介させていただきます。



本校のホームページでは、生徒の活動の様子や、学校からのお知らせを配信しています。

ホームページアドレス www.edu.city.misato.lg.jp/sakaechu/